



月根尾

10月

263号

【「月根尾」とは、学校のある地域の古名「突根尾原」に由来する地名です】

1年生

中山間地域体験学習

9/13-14

森林セラピー



森林から出される成分だけでなく、景色や川の音など全てがセラピーであることを体感。ハンモックでリラックス効果も。

伐倒するためのロープ付け。チェーンソーやのこぎりの違いも体験。間伐することで森を育てていることを知る。



伐倒体験



建設業体験

ショベルカー・除雪車・ドローンなどの操縦を体験。新3K「給与」「休暇」「希望」など、建設業の魅力を知る。



赤名湿地探索

クロモジを使った葉茶・枝茶作りをし、工程の多さ、味や香りの違いを体感。町の特産品を知るきっかけに。

地域特産品加工体験



木材の特徴や加工の仕方を学びマガジンラックを作る。森林の循環利用とSDGsの関係を知る。



木工体験

湿地にしか生息しない植物や生き物、湿地特有の育ち方を知る。

しめ縄体験



しめ縄の歴史を学び、現在も地域のたくさんの方が関わってしめ縄作りが続けられていることを学ぶ。ミニしめ縄作りも体験。

イノシシ捕獲用の箱わな作りや電気柵の設置を体験。猿威嚇用のロケット花火体験も↓↓



鳥獣被害対策

1年生の生命地域学の大きなテーマの一つに【地域を学ぶ】があります。例年2年次に行っていたこの実習を1年次に行うことで、早い段階から中山間地域の自然や文化、暮らし等について関心を持ち、地域の魅力や課題について考えていくこととしました。

はじめに、中山間地域研究センターの東主任研究員から、日本の過去100年の人口や地域社会などの変化についてお聞きしました。今年度は新たに、中山間地域の福祉という視点で社会福祉協議会の大坂さん、田中さんからも講義やワークショップをしていただきました。誰もが安心して暮らせる町にするための様々な取組をお聞きし、地域資源が連携し支え合う必要性を感じました。

どちらの講義でも、自分が住んでいる場所だけでなく広く地域を捉え、自分にできることを考え続けていく事が大切だと分かりました。

講義後、生徒は上記8つの中から2つの体験をしました。体験したことを班ごとにスライドにまとめ、発表も行いました。魅力発信の提案を盛り込む班や、スライドにない補足説明を伝える班など、発表の仕方に工夫が見られました。質問も活発にされ、他の体験活動についても共有し、理解を深める時間になりました。

生徒からは、「飯南町の良いところは普段住んでいてたくさん感じているが、中山間地域ならではの課題もたくさんあることを感じて、飯南町についてももっと知って発信していかないとけないと感じた」「将来の自分の選択肢が広がった」などの感想がありました。1組・2組合同の班でしたが、クラスを越えて協力しながら取り組めたことも分かりました。

たくさんの方にご協力いただき、様々な体験学習をすることができました。ありがとうございました！

頓原中学校・赤来中学校対象 飯南高校説明会 9/15

連携中学校（頓原中学校・赤来中学校）の3年生を迎えて、学校説明会を行いました。

7月は各中学校にお伺いしてスライドで学校説明を行いました。今回は中学3年生の皆さんと、希望される保護者の皆さんにも来校いただいて、校舎や高校生の姿を見てもらいました。

学校案内、授業参観をしながら、本校の2年生が校舎や各教科、習熟度別少人数指導の特徴などを自分達の体験をもとに分かりやすく伝えていました。高校生との交流では、同じ中学校出身の生徒が担当していたこともあり、和やかな雰囲気、様々な質問が出ていました。中学生からは、「行事や部活動のことなどを聞いて、しっかりと飯南高校を知ることができた」「高校生が質問に対して答えるだけでなく、詳しい説明を加えてくださってとても参考になった」と、とても好評でした。

全体を通して、「聞きたいことがたくさん聞けて充実した時間になった」「説明が分かりやすく、飯南高校の特徴や他校との違いがよく分かった」「みんな仲が良さそうで、習熟度別少人数指導もあり、とても良い印象を持った」「町外の生徒数も多く、新しい人間関係が広がるのが楽しみ」「生徒中心にいろいろと企画していて、小さい学校ではあるが、一人ひとりの個性が発揮できるのではないかと思った。（保護者の方から）」などの嬉しい感想をたくさんいただきました。

飯南町にある高校ですが、生徒の半数以上が町外、県外から入学しています。今回は、人間関係も環境も大きく変わる中、意欲的に生活している先輩の姿を見てもらいました。実際に見てもらったことで飯南高校の良さを感じ、進路の選択肢にしてもらえたら嬉しいです。



献血でボランティア 10/4

9月6日に、400ml献血ができる年齢（男性17歳～・女性18歳～）を迎える2・3年生を対象に「献血セミナー」を行いました。その際、今回行われる献血の告知をしていたところ、14名の生徒が希望してくれました。

当日は、来島保健センターで説明や受付、事前検査を行った後、献血バスに移動しました。採血前は緊張している様子もありましたが、採血後は「想像していたより平気でした」と話す生徒ばかりでした。残念ながら献血基準や条件に満たず、献血できない生徒もいましたが、自分の意志で行動に移してくれたことはとても大きな一歩です。

生徒達は、「セミナーを受けて、たくさんの方が輸血を必要としていることが分かったので、献血しようと思った」「ボランティアで人が助けられるなら、やろうと思った」等と話していました。また、「注射は苦手なので献血する気はなかったけど、

クラスメイトに“もっと苦しんでいる人がいるんだよ”と言われ、“なるほどな”と思って献血することにした」という生徒もいました。「周囲の方と献血について話すことも献血ボランティアになる」とセミナーで言っておられましたが、それを実践していたことも分かりました。今後、機会を見つけて続けていってほしいと思います。



▲献血バスでの様子

後援の赤来ライオンズクラブ ▶ さんから、献血記念品の他、高校生限定の記念品もいただきました



▲受付の様子



3年生 バースデー講座 9/20

島根助産師会から3名の助産師の方にお越しいただきました。

「生まれてきた自分の命」について考える時間では、妊娠による母体の変化や赤ちゃんの成長、出産を迎える保護者の気持ちなどを聞きました。どのような思いに包まれて自分が生まれてきたのか、思いを巡らせる時間になりました。「親子ボランティア」として来てくださった高橋さんご夫妻からは、出産時や育児のことなどを父親目線、母親目線のどちらからもお聞きすることができ、父親の育児休暇についても理解を深めることができました。

「成長して未来にむかう命」では、今後迎えるライフステージについて考えました。これから新しい社会に出ていく3年生は、自分で選択決定していく中で、責任ある行動が今まで以上に必要だと分かったのではないのでしょうか。予期せぬ妊娠や性感染症についてもお聞きし、自分の身体に向き合い、変化に気づく大切さや、責任を持って生き育てることができるのかしっかりと考える重要性も感じたと思います。性の多様性についてのお話では、男女に関わらず、お互いを理解することの大切さも学びました。



▲命は受け継がれて今の自分があることを実感。

新しいALTのカーソン ホーキンス Karson Hawkins 先生



こんにちは、カーソンです。日本には初めて来ました。アメリカのアリゾナ出身で、アリゾナの大学を卒業したばかりです。私はここにいる間に日本語が上手になりたいと思っていますし、もし英語をもっと練習したい、英語で話したいという人がいれば、喜んでおしゃべりしますよ！生徒の皆さんのために働けるのをわくわくしています。一緒に楽しみながらたくさん学びましょう！

生徒の感想から

- 今まで当たり前で育ててもらってきたけど、育てるのにいろいろな苦勞をしていることが分かったので、親にもっと感謝してこれからの生活を送っていきたい。いろいろな人が支え合うことで一つの命を守ることができていると分かったので、支え合って生きていきたい。
- 今回の講座の内容について、自分は男だからということもあり、あまり深く考えたことがなかった。でも、今回の話を聞いて、自分も考えていかなければいけないと思った。将来良い家庭を持つためにも、いろいろな知識を身につけていこうと思った。
- 今回の講座で、性に対する知識だけでなく、相手を理解し、互いに思ったことを言える関係を作っていくことが大切だと学んだ。
- 講座を受けて、自分だけの命ではなくて、父や母、その前の数えきれないほどの先祖がいることを知って、自分もこれからの人生を大切にしていきたいと思った。また、生まれてくる子も、平等に大切な命なので、大事にしていきたいと思った。

これらの生徒の感想から、様々な角度で命の大切さを感じ、今後の生き方についても考える時間となったことが分かりました。3名の助産師の皆さん、親子ボランティアで来てくださった高橋さん、ありがとうございました。



- ▲ 8kgの妊婦ジャケットを着用した妊婦体験。寝転ぶのも起き上がるのも大変！
- ▲ 3kgの人形の赤ちゃん抱っこ体験。頭が重たい！
- ▲ 赤ちゃんの仕草や声に癒される時間にもなりました。

カーソン先生は毎週木曜日に来校されます。昼休みと放課後に『STUDENT TIME』を設けて、誰でも自由に話せる時間を提案してくださいました。皆さん、英語に親しんでくださいね！



卓球部

9/8-10

島根県高等学校卓球選手権大会

【男子シングルス】6名出場

中原颯士 初戦突破

【女子シングルス】5名出場

藤本結華 初戦突破

三上紗季 初戦突破

【男子ダブルス】3組出場

遠藤夢大・影山理乙ペア 初戦突破

伊與田咲陽・高橋侑聖ペア 初戦突破

【女子ダブルス】2組出場

野球部

9/16

島根県高等学校秋季野球大会一次

【2回戦】飯南 6-5 松江工業

9/23-24

島根県高等学校秋季野球大会二次

【1回戦】飯南 2-1 石見智翠館

【2回戦】飯南 3-6 矢上

ベスト8



テニス部

9/16-18

島根県高等学校新人テニス大会

【女子シングルス】5名出場

永間 友梨 2回戦進出

【女子ダブルス】2ペア出場

朝生初咲・湯浅萌未ペア 2回戦進出



生命地域ラボ

10/5

飯南町立中央図書館のイラストパネルを作成

美術クラブのメンバーがハロウィンをモチーフに、中央図書館の亚克力パネルを作成しました。9月中旬に依頼を受け、全員で分担して一つの作品を完成させました。このイラストパネルは、10月31日のハロウィンの日まで中央図書館の入口に飾ってあります。



JRC部

8/31

鵬雲祭で「大雨災害義援金」の募金を行いました

鵬雲祭で、JRC部は様々な展示やバザーと共に、令和5年7月7日からの大雨災害義援金の募金を行いました。皆様のご協力のおかげで、総額1,857円の募金が集まりました。全額、日本赤十字社を通じて寄付させていただきます。

ご協力
ありがとうございました!



11月の主な行事予定

6日(月) 地域への授業公開週間(～9日)
人権週間(～10日)
学校生活に関するアンケート

8日(水) 人権教育LHR
14日(火) 防災訓練
15日(水) 試験発表
22日(水) 期末試験(～28日)
30日(木) ふるさとシンポジウム